



電気安全性

GE HealthCare 安全の原則

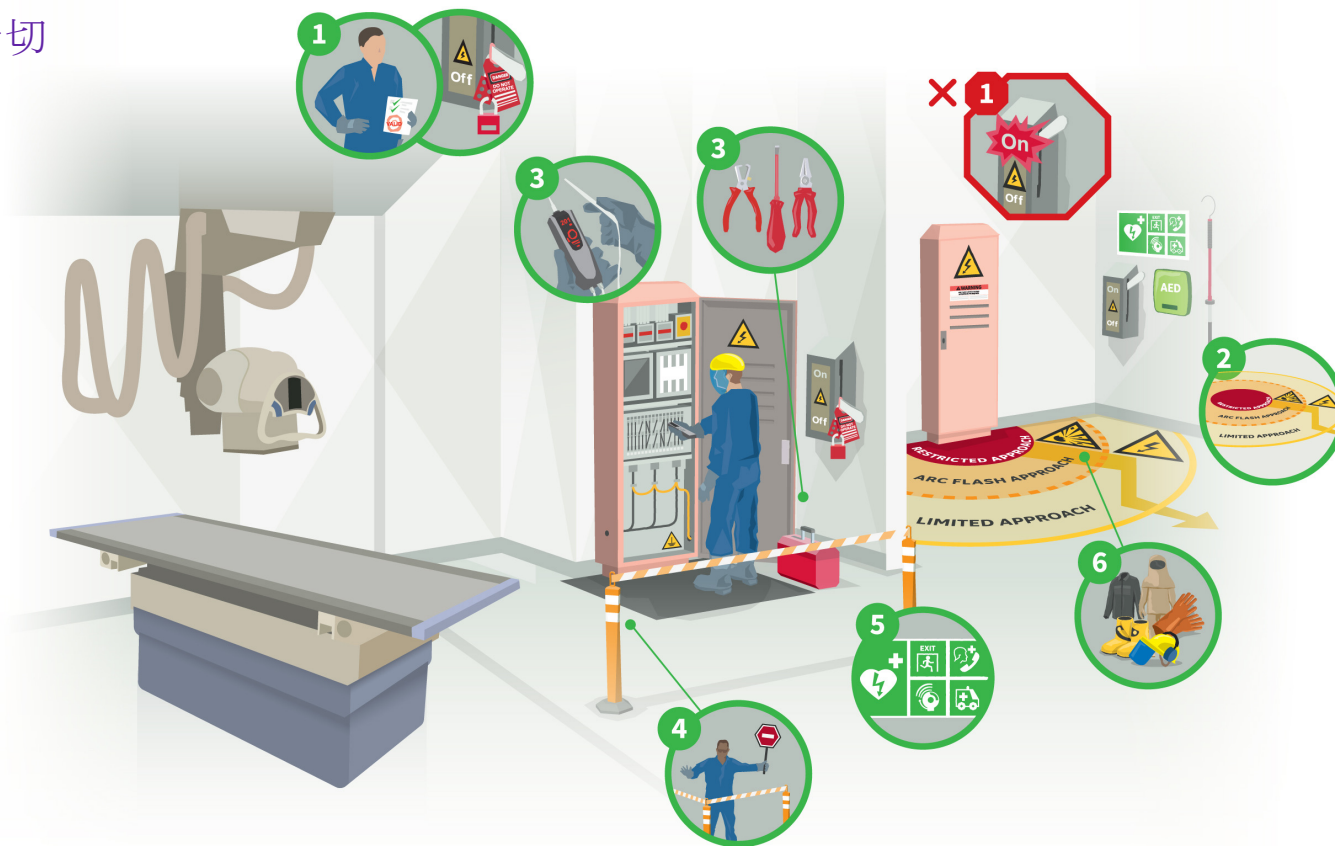
機器稼働しているものと仮定し、可能な場合は電源を切り、通電中の機器で作業をする際は自分自身を保護する

必須

- 1 訓練を受け、適切な能力を備え、LOTO 認証を受けた個人が電気作業を行い、可能でない場合を除き、電気作業を開始する前にLOTOを実施し、通電電気工事許可を完了する
- 2 作業を始める前に、3つの境界距離（限定侵入/制限侵入/アークフラッシュ）を確認し、適切なアークフラッシュ、ショック、プラスト用PPEを使用する
- 3 作業に適切な絶縁・接地工具やポータブル機器を使用する（タスクに必要な場合）
- 4 通電パネルと電気キャビネットへのアクセスを制限する
- 5 電気関連の緊急事態の対応策が定められていることを確認する
- 6 電気関連のトラブルシューティングを行う際は、適切なショック、アークフラッシュ、アークプラストPPEを装着する

禁止

- 1 通電電気工事許可を得ることなく通電状態で電気修復作業を行う



作業停止

職場の安全は、皆さんにかかっています